

報道関係各位

平成27年12月16日

日米のトップドリフトドライバーによる夢の頂上決戦が実現
新潟の廃墟を舞台にドリフトバトルを敢行！

ランボルギーニ vs マスタング 「BATTLEDRIFT」が本日より公開

URL : <http://monsterne.ws/BATTLEDRIFT>
YouTube URL : <https://youtu.be/hepFlpCdTgU>



モンスターエナジーは、世界でも屈指のドリフトドライバーである“斎藤太吾”と“ヴァン・ギットン Jr.”が、新潟の廃墟を舞台にドリフトバトルを行ったムービー「BATTLEDRIFT」を、本日12月16日（水）よりモンスターエナジーサイト及びYouTube上にて一般公開致します。

お台場で開催された「D1GP TOKYO DRIFT」を終えた2人が新潟の廃墟へ向かい、撮影された今作。世界的に有名なカスタムディーラー、リバティーウォーク社と共に完成させた、世界初のドリフト仕様のランボルギーニ・ムルシエラゴに乗り込んだ斎藤太吾。そして、自慢の愛車「Monster Energy Nitto Tire Ford Mustang RTR」をアメリカから持ち込み、万全の体制で撮影に挑んだヴァン・ギットン Jr.。

ドリフトファンなら誰もが憧れる「峠」や、山積みになったガレキの間を、この2名のトップドリフトドライバーが超絶テクニックで爆走する、大迫力の映像が完成致しました。

また、動画公開を記念し、斎藤太吾サイン入り限定ポスターや、ヴァン・ギットン Jr.サイン入りTシャツが抽選で当たる、Twitterキャンペーンを12/17（木）より実施予定。詳細はモンスターエナジーウェブサイトにてチェックして下さい。

■ドライバー情報

齋藤太吾

【コメント】

日本国内でアメ車とヨーロッパ車がドリフトするのは、とても新鮮な感じでしたね。また、憧れだったモンスターのムービープロジェクトに参加できたことも、最高の気分でした。その相手がJR（ヴァン・ギットン）だったことも、嬉しかったです。撮影は大変な部分もありましたが、非日常の世界で、非日常の走りを満喫出来ましたし、基本的に走る事は好きなので、すごく楽しめました。世界初の本格的なドリフト仕様のスーパーカーなので、見た人に新しい刺激を与えられると自負しています。映像を楽しんでもらえると嬉しいです！

【プロフィール】

1980年3月7日生まれ。埼玉県所沢市出身のプロドリフトレーサー。2004年度よりD1に参戦し、4年後の2008年にはD1グランプリシリーズチャンピオンに選ばれる。2012年からはフォーミュラ・ドリフトに参戦。シリーズ初参戦にしてシリーズチャンピオンを獲得。またフォーミュラ・ドリフト・アジアにおいても3年連続チャンピオンを獲得するなど、世界のドリフトトップドライバーの一人である。



ヴァン・ギットンJr

【コメント】

撮影中、Ford Mustang RTR越しにランボルギーニの信じられないようなエグゾーストが聞こえてきたよ。まるで地獄からのシンフォニーのようだったね。もっと走りたかったよ！太吾は世界最高のドライバーの1人だと思っし、とても尊敬している。僕らのアグレッシブなスタイルはすごく似ているから、こういうプロジェクトには完璧なペアさ。あと、太吾と一緒に峠を駆け上がることは非現実的だった。一般的な峠と同じでこの峠は逃げ場がない、つまりエラーに対して対処できる場所がないんだ。イカれてると思ったよ。正直、少し怖いと思ったけど、僕らは成し遂げた。最高に楽しかったね。

【プロフィール】

1980年9月20日生まれ。アメリカ合衆国メリーランド州出身のプロドリフトレーサー。D1GP World Champions（海外エキシビジョンマッチ）で2度チャンピオンとなった唯一のアメリカ人として知られており、現在もD1史において名を残している。2010年にはフォーミュラ・ドリフトのシリーズチャンピオンも獲得した。



★写真素材はこちらからダウンロード頂けます。ご自由にお使い下さい。

<http://origin-media.monsterenergy.com/admin-media/album-preview/65015/>